

立神広場整備活用事業 優先交渉権者の提案概要およびイメージ

優先交渉権者となった事業者の提案概要は下記のとおりとなります。

■全体コンセプト概要

本事業の目的である「立神広場を佐世保周遊の起点」とするため、基本方針にある指針の3項目を「周遊」・「歴史」・「交流」に分け、それぞれを一貫するコンセプトを提案します。

基本理念 佐世保の今と昔をつなぐフィールドミュージアム

- 基本方針
- ①佐世保フィールドミュージアムの起点となる広場 → 「周遊」
 - ②郷土愛と郷土の誇りを醸成する学びの場となる広場 → 「歴史」
 - ③多様な世代が集い楽しむ広場 → 「交流」

■全体コンセプト

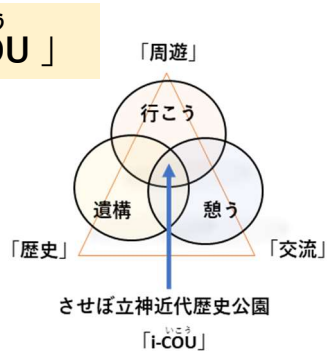
みんなで“いこう”、^{いこう} ~行こう・遺構・憩う場所へ~

- ①周遊 → 「行こう」・・・周遊を促す多様な情報を提供
- ②歴史 → 「遺構」・・・歴史を学び後世に繋げる場所
- ③交流 → 「憩う」・・・交流を促し来場者が憩う空間

■施設愛称

いこう
させば立神近代歴史公園「i-COU」

本事業の目的にある
「行こう(周遊)」・「遺構(歴史)」・「憩う(交流)」
の三要素を織り交ぜ、ターゲット層に伝わる
キャッチな文字面にした愛称「i-COU」を
提案します。



■ロゴマーク (案)



ロゴマークの制作方針 (案)

1. ファミリー層と40代女性のターゲットを意識した親しみのあるロゴ
2. 立神広場を表す笑顔と王冠上の○で愛称「i-COU」を表現
3. 王冠で構成遺産の代表格である「針尾送信所」、髪の毛で脚を表現し、周遊を促す意味を込めています。